

みなさんも男女共同参画について考えてみませんか



女性センターでは、男女共同参画推進を目的としたさまざまな講座を開催しています。7月に開催した「男女共同参画講演会」「知っていますか？ドメスティックバイオレンス」の内容を一部ご紹介します。皆さんの地域、家庭でも一緒に考えてみてください。

男女共同参画講演会

演題：ゆめ育て 人を育てる 共同参画

～子どもの居場所づくり事業の地域展開を通して～

講師：島根県教育庁生涯学習課長 澤アツ子さん



「子どもの居場所づくり」事業をご存知ですか？

「子どもの居場所」とは、子どもたちが放課後などに学年の違う子と自由に遊んだり、地域の人々と交流できる活動の拠点です。未来を切り開くことのできる子どもをはぐくむために、家庭、学校、地域が互いに連携した、地域ぐるみの取り組みが求められています。「子どもの居場所づくり」を進めるには一人ひとりが個性と能力を發揮し協働しあうことが必要です。

地域の一人として...

「私はこう思う」「私はこうして欲しい」など、主張することや、お互いを認め合うことの大切さを自覚しましょう。「男だから」「女だから」といった決めつけではなく、一人の人間として責任を持つことが大切です。

踏み出そう！はじめの一步～自分らしい生き方を求めて～

一人ひとりの小さな声や行動が共鳴しあえば、大きな「うねり」を巻き起こします。必ずまちは変わってきます。

子どもからお年寄りまで、また男性も女性も、誰もが安心して暮らせる地域づくり、年齢や性別に関係なく共に参画できる社会づくりを進めていきましょう。

みんなが幸せな社会をつくりましょう(7月11日)

知っていますか？ドメスティックバイオレンス

講師：島根県女性相談センター



熱心に講演を聞く参加者(7月21日)

DV(ドメスティックバイオレンス)とは...

- ・配偶者、パートナーなどからの暴力をいいます。暴力の種類には、身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、経済的暴力などがあります。
- ・加害者に特定のタイプは無く、はた目には「いい人」と思われていることもあります。暴力の認識が薄い、あるいは暴力の原因は被害者にあると考えている人に多く見られます。

DVが起こる背景には、

- ・男女の差別が抜けきらない社会、夫婦げんかとして見過ごされがちな現状があります。そのため、配偶者は我慢を強いられることになり、身体的にも精神的にも深い傷を負うことになり、また、子どもにとっても、このような環境は、精神的な児童虐待につながります。

DVは犯罪行為です。ひとりで悩まず、相談して下さい。

【お問い合わせ先】出雲市女性センター(TEL 22-2055 FAX 22-2085)
市民活動支援課 男女共同推進係(TEL 21-6528 FAX 21-6730)

いずも話の話題

7月20日~22日 200年以上受け継がれる 平田の伝統芸能

7月20日~22日の3日間、平田町で一式飾競技大会が開催されました。

一式飾は、寛政5年(1793年)から続く平田独特の民俗芸術です。大会では、陶器、茶器、仏具など、その一式を自由に使って、歌舞伎や映画上の人物、動物などを奇抜な構想、技巧を凝らして飾り競います。



特選を受賞した『ぶんぶく茶釜』。陶器一式で見事に表現されています

今年は11団体が参加。「一寸法師」や「がんばれ!!藍ちゃん」など、さまざまな題材により作られた一式飾が、まちの各所に展示され、往来する人の目を楽しませました。

審査の結果は、次のとおりです。

- 特選 『ぶんぶく茶釜』(宮西町)
- 準特選 『馬入れ神事』(寺町)
- 準特選 『祭り獅子』(宮ノ町)
- アイデア賞 『愛地球博』(元町)

人気投票結果

- 1位 寺町 2位 宮西町 3位 南本町

囲碁名人を目指して自信の一手 7月30日



白熱した対局を繰り広げる小中学生(バルメイト出雲)

7月30日、子どもたちの囲碁に対する興味・関心を高めるために、第11回出雲総合芸術文化祭「第3回出雲ジュニア囲碁大会」を開催しました。

大会には市内外から約90人の小中学生が参加。各部門に分かれてリーグ戦を行い、優勝を目指しました。

対局中の子どもたちの表情はまさに真剣そのもの。碁盤を眺め、戦況を有利にするための一手を交互に指していました。

名人の部の優勝者は下記のとおりです。

【中学生名人の部】

優勝 田中 直人さん(大田市立第二中学校1年)

【小学生名人の部】

優勝 尾原 萌華さん(松江市立城北小学校6年)